


|  |  |   |
|--|--|---|
| <p>学校教育目標 「生き生きした 活力のある子」</p>  <p><b>学校だより</b></p> <p>さいたま市立大牧小学校</p> | <p>平成30年度<br/>夏休み号<br/>No416<br/>平成30年7月20日<br/>発行</p> | <p>7月の目標</p> <p>◎ものを大切にしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの整理整頓をしよう。</li> <li>・持ち物に名前を付けよう。</li> </ul> |
|--|--|---|

## 楽しく充実した夏休みに

校長 間宮 和宏

例年より早い梅雨明けとなり、連日暑い日が続き、各地で不安定な天気や局地的な集中豪雨、災害に見舞われている様子を見ると心が痛みます。謹んでお見舞い申し上げます。

大牧小では、保護者、地域の皆様のおかげで大きな事故や怪我もなく1学期が無事終了いたしました。本当にありがとうございました。

本日、通知表を子どもたちに手渡しました。1学期の学習や生活の様子や頑張ったことを中心に子どもたちの成長を評価したものです。是非ご家庭で子どもたちのがんばりを認め、褒めてあげてください。また、課題については、夏季休業中にも取り組むなどして、2学期以降に克服できるよう励ましてあげてください。よろしくお願いいたします。

明日から夏休みです。きっと楽しみに待っていたと思います。学年によってこの38日間の抱負はそれぞれかと思いますが、十分計画を練って満足のいく夏休みにしてほしいと思います。そこで、本日の終業式の際、子どもたちにはこの夏休みにむけて4つの願いをしました。

一つ目は、「生活にリズムをもとう」です。ややもすると怠惰な生活になります。自分をコントロールすることは大変難しいことですが大切なことです。

二つ目は、「家族の手伝いをしよう」です。家族の一員としての責任を果たすとともに多様な経験を積んでほしいと思います。

三つめは、「自然となかよくしよう」です。時間はたっぷりあります。身近にある植物や動物に触れることや、天気や天体を観察するなど、自然の素晴らしさをつかんでもらえればと思います。

四つ目は、「汗をかこう」です。空調の効いた部屋に閉じこもっては何事もできません。暑さに負けず夏の太陽を浴びて汗をかくて行動することは、からだの新陳代謝を促し、耐性をつけてくれるとともに豊かな経験につながります。

また、5月のお話朝会で紹介した「心」の話も併せていたしました。

夏休み中の生活は計画も実行も点検・評価もほぼ自分自身ですることが多くなります。心の中にいる二人の自分、つまり、一生懸命やろうとする自分とまあいいやとやめようとする怠けの自分がでてきます。最初のうちはよくても、心のもちようによっては、いつの間にか怠けのほうにコロコロ転がって惰性に流されるままの毎日になってしまうこともあるのです。ここでしっかり計画を立てるとともに、自分の心にある二人の葛藤の中から、一生懸命やろうとする自分を引き出すよう努力していくことが必要です。その努力が自主性を大きく育てることにもつながるのだと思います。

いよいよ夏休みが始まります。長い休みを「充実した」と実感できるたくさんの体験を積んで、心も体も大きく成長することを期待しています。そして、始業式には笑顔いっぱい子どもたちに会えることを楽しみにしています。

※市内のどこか一か所でも「震度5弱」以上の地震が観測された場合には、「引き渡し」を実施します。学校からの連絡を待たず、来校をお願いします。